

第26回 全国街路事業コンクール

全国街路事業促進協議会会長賞

山口県

宇部都市計画道路 宇部湾岸線 街路整備事業

都 市 名	山口県宇部市	事 業 主 体	山口県
事業概要 <p>都市計画道路宇部湾岸線は、地域高規格道路山口宇部小野田連絡道路の主要区間であり、宇部市中心部から、臨海工業地帯を東西に通過し、宇部市東須恵の国道190号に至る全長約6.0kmの自動車専用道路である。</p> <p>当該路線の周辺には、国際バルク戦略港湾に選定されている海の玄関口である宇部港や、空の玄関口である宇部山口空港があることから、ヒトやモノが活発に行き交う地域であるが、交通が国道190号に集中し、慢性的な渋滞が発生することで地域の発展が阻害されていたため、道路ネットワークの早期形成が求められていた。</p> <p>本事業により、新たな道路網が形成されたことで、港、空港、高速道路のインターチェンジ等へのアクセス性の向上をはじめ、国道190号のほか宇部市中心市街地での交通渋滞の緩和や臨海部における土地利用の促進が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none">○事業延長：6.0 km、街路2.3 km○幅 員：9.85～19.45 m、街路9.5 m×2○事業期間：平成6年度～平成24年度			
表彰理由 <p>本事業は、宇部港付近の道路ネットワークを形成し、ヒト・モノの流れを円滑化させることで国際競争力の強化や地域経済の活性化に寄与したほか、並走する国道190号の渋滞が緩和され、緊急・救急車両等の移動がスムーズになったことで地域の安全・安心が確保されたことが高く評価された。</p> <p>また、湾岸地区で整備した橋梁は新たなランドマークとして、都市景観の創出に繋がり工場の夜景を眺める観光バスツアーが行われるなど地域の観光振興に寄与したことも高い評価を得た。</p>			

